

No	該当ページ	●草津市障害者施策推進審議会等からの御意見・御提言内容（草津市障害者施策推進審議会： <u>審</u> 、草津市自立支援協議会： <u>自支協</u> 、事務局： <u>事</u> （障害福祉課： <u>障</u> 、発達支援センター： <u>発セ</u> ））	◇事務局の考え方・修正案（事務局： <u>事</u> 、障害福祉課： <u>障</u> 、発達支援センター： <u>発セ</u> ）	【参考】 前回資料の該当ページ						
①	2	●草津市における各計画の関係図の差替えについて（ <u>事</u> ）	<u>事</u> ◇今回、計画の策定を行う健康福祉部内の他の計画と統一しました。	2						
②	7	●「7. 障害福祉サービス等の質を向上させるための取組に係る体制の構築」について（ <u>障</u> ）	<u>障</u> ◇国の基本指針に基づき、追記しました。 <p>成果目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ●障害福祉サービス等に係る研修の活用 ●障害者自立支援支払等システムによる審査結果の共有 ●指導監査結果の関係市町村との共有 <p>活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ○県等が実施する障害福祉サービス等に係る研修への市職員参加数 ○自立支援審査支払等システム等による審査結果を活用し、事業所や県と共有する回数 ○県が実施する指定障害福祉サービス事業所等に対する指導監査の結果を共有する回数 を追記しました。	7						
16		<u>市の成果目標</u> <p>① 障害福祉サービス等に係る研修の活用</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #cccccc;"> <th style="width: 30%;">項目</th> <th style="width: 10%;">数値</th> <th style="width: 60%;">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【目標】 令和5年度末における県等が実施する研修への職員参加人数</td> <td style="text-align: center;">1 人</td> <td>○令和5年度末において県等が実施する研修への職員参加人数</td> </tr> </tbody> </table>		項目	数値	内容	【目標】 令和5年度末における県等が実施する研修への職員参加人数	1 人	○令和5年度末において県等が実施する研修への職員参加人数	16
項目	数値	内容								
【目標】 令和5年度末における県等が実施する研修への職員参加人数	1 人	○令和5年度末において県等が実施する研修への職員参加人数								

			<p>② 障害者自立支援支払等システムによる審査結果の共有</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>数値</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【目標】 令和5年度末において自立支援審査支払等システム等の審査結果を活用し、事業所や県と共有する体制の有無と実施回数</td> <td>1回</td> <td>○令和5年度末において自立支援審査支払等システム等の審査結果を活用し、事業所や県と共有する体制の有無と実施回数</td> </tr> </tbody> </table> <p>③ 指導監査結果の関係市町村との共有</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>数値</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【目標】 令和5年度末において県が実施する指定障害福祉サービス事業所等に対する指導監査の結果を共有する体制の有無と実施回数</td> <td>1回</td> <td>○令和5年度末において県が実施する指定障害福祉サービス事業所等に対する指導監査の結果を共有する体制の有無と実施回数</td> </tr> </tbody> </table>	項目	数値	内容	【目標】 令和5年度末において自立支援審査支払等システム等の審査結果を活用し、事業所や県と共有する体制の有無と実施回数	1回	○令和5年度末において自立支援審査支払等システム等の審査結果を活用し、事業所や県と共有する体制の有無と実施回数	項目	数値	内容	【目標】 令和5年度末において県が実施する指定障害福祉サービス事業所等に対する指導監査の結果を共有する体制の有無と実施回数	1回	○令和5年度末において県が実施する指定障害福祉サービス事業所等に対する指導監査の結果を共有する体制の有無と実施回数	
項目	数値	内容														
【目標】 令和5年度末において自立支援審査支払等システム等の審査結果を活用し、事業所や県と共有する体制の有無と実施回数	1回	○令和5年度末において自立支援審査支払等システム等の審査結果を活用し、事業所や県と共有する体制の有無と実施回数														
項目	数値	内容														
【目標】 令和5年度末において県が実施する指定障害福祉サービス事業所等に対する指導監査の結果を共有する体制の有無と実施回数	1回	○令和5年度末において県が実施する指定障害福祉サービス事業所等に対する指導監査の結果を共有する体制の有無と実施回数														
③	7 14 52	「医療的ケア児支援のための関係機関の協議の場を設置・コーディネーターの設置」について (自支協) ●医療的ケア児「等」であり、重症児者も対象に。市に置くだけではなく、重心ケアマネや他圏域相談支援との連携不可欠。	発せ◇意見の通り、対象者を「医療的ケア児と重症心身障害児」と考え、表記を「医療的ケア児等」としました。また、「医療的ケア児に対するコーディネーターの配置」の文章を修正しました。(⑤参照) (新滋賀県障害者プラン(仮)骨子案の表記とあわせています。)	7 14 52												
④	9	●「2. 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築」について (障)	障◇左記に係る目標設定として、都道府県及び市町村の設定項目は、「全て都道府県のみで差支えない。」と通知があったため、現行計画と同様、国の基本指針に対する目標値は滋賀県が設定するものとします。 それに伴い、市の成果目標「○精神障害のある人の～…目標を設定します。」を「○精神障害のある人の～…滋賀県の目標に沿うものとします。」に修正しました。 また、【国の基本指針に定める目標値】に「令和5年度末の精神病床から退院後1年以内の地域における平均生活日数」を追記しました。	9												

⑤	14	<p>「障害児支援の提供体制の整備等」について (自支協)</p> <p>●医療的ケア児等に関するコーディネーター配置は令和5年度末まで、となっているが、「それまでの間」についての対応も書き込んでおくべきでは。それまでは何もしない、ではないはず。</p> <p>●軽微な医ケアの児童等に関しては、医療型の事業所ではなく、地域で支える仕組みも必要となってきた。そのためのシステム、研修等の対策が必要。</p>	<p>発せ意見の通り、該当箇所の文章を修正しました。</p> <p>●市の成果目標③の「医療的ケア児支援のための保健、医療、障害福祉、保健、教育等の関係機関の協議の場の設置とともに、医療的ケア児等に関するコーディネーターを配置」の「・既存の協議会などを活用して、令和5年度末までに保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係者による協議の場を設置するとともに、医療的ケア児等に関するコーディネーターを配置します。」を「・既存の協議会などを活用して、令和5年度末までに保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係者による協議の場を設置し、医療的ケア児等に関する現状と課題、支援ニーズ等を把握するとともに、医療的ケア児等に関するコーディネーターを配置します。」に修正しました。</p> <p>●同上</p>	14
	50	<p>●居宅訪問型児童発達支援の利用が少ないのは、必要とする対象が少ないのか、使いにくいかなど精査が必要か。</p>	<p>●居宅訪問型児童発達支援の「現状の分析と今後の課題」について、「○実績値が計画値を下回っており、今後も制度の周知を進め、サービスの利用が必要な子どもがスムーズに支援を受けることができるように取り組みます。」を「○実績値が計画値を下回っており、サービスの利用が必要な子どもがスムーズに支援を受けることができるように関係機関への制度の周知ならびに連携を進める必要があります。」に修正しました。</p>	50
⑥	15	<p>「6. 相談支援体制の充実・強化等」の市の成果目標について (自支協)</p> <p>●「相談支援体制の充実・強化を図るために、市内相談支援事業所に対する専門的な指導や助言、人材育成を実施する基幹相談支援センターによる専門的な指導・助言件数や市内相談支援事業所の人材育成のための研修開催</p>	<p>障◇「相談支援体制の充実・強化を図るために、基幹相談支援センターが市内相談支援事業所に対して行う専門的な指導・助言件数や市内相談支援事業所の人材育成のための研修開催回数の目標値を設定します。」へ修正しました。</p>	15

		回数目標値を設定します。」の下線部において、内容が重複しているのではないか。		
⑦	15、36	<p>市の成果目標 ①基幹相談支援センターの機能強化について (自支協)</p> <p>●基幹相談支援センターの人員配置は何人を想定しているのか。また、指導・助言件数は月10件×12か月＝120件/人、は可能ではないか。</p>	<p>障◇令和3年度には人員配置1人、令和4年以降は2人を想定し、指導・助言件数は、月10件×12か月＝120件/人とし、それぞれ修正しました。</p>	15、36
⑧	15	<p>市の成果目標 ②相談支援事業所の体制強化について (審)</p> <p>●計画相談支援利用者数ではなく、相談支援専門員数を目標にしてはどうか。</p>	<p>障◇第1回目の審議会において、左記のご意見や滋賀県の次期計画において相談支援専門員の必要人数を設定する旨のお示しがございましたが、</p> <p>①来年度、草津市立障害者福祉センターの指定管理の見直し（令和4年4月より新たな指定期間が開始）を行う際に、相談体制等を含め指定管理の内容について検討すること</p> <p>②今年度より草津市自立支援協議会において計画相談支援事業所等で構成されている相談支援プロジェクト（2か年）が発足し、市内の相談支援体制のあり方等について現在検討段階であること</p> <p>等から、現段階において、相談支援専門員の必要人数を設定することは困難であることから、次期計画の目標については、相談支援専門員数は設定せず、市内相談支援事業所と計画相談支援利用者数で設定します。</p> <p>しかしながら、相談支援専門員が不足する現状については、課題として了知をしていることから、3年後の第3次草津市障害者計画および第7期草津市障害福祉計画・第3期草津市障害児福祉計画を策定する際に、指定管理の見直しや相談支援プロジェクトでの検討結果を踏まえ、審議会にて諮らせていただきます。</p>	15
⑨	20、23 31	<p>●下記サービスの実績と見込量の記載方法について (障)</p> <p>イ. 日中活動系サービス (1)「生活介護」、(4)就労継続支援B型</p> <p>ウ. 居住支援系サービス (3)施設入所支援</p>	<p>障◇国の基本指針に基づき、継続利用者数を除いた数値を目標としておりますが、第5期計画の数値と比較が出来ないことから、()内に継続利用者数を除いた数値を記載し、上段には、継続利用者数も含めた数値を記載していません。</p>	20、23 31

【サービスの実績と見込量】

イ. 日中活動系サービス

(1) 「生活介護」

指標		第5期			第6期		
		平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度
日数/月	計画値	3,546 (198)	3,708 (162)	3,870 (162)	4,142 (235)	4,391 (249)	4,655 (264)
	実績値	3,457 (132)	3,685 (228)	3,907 (222)			
	達成率	97%	99%	101%			
利用者数	計画値	197 (11)	206 (9)	215 (9)	217 (9)	226 (9)	236 (10)
	実績値	198	200	208			
	通園タイプ利用者数	20(2)	23(3)	24(1)	29(5)	34(5)	38(4)

※平成30年度から令和2年度の計画値()内は継続利用の方を除いた数値を表しています。

(4) 就労継続支援B型

指標		第5期			第6期		
		平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度
日数/月	計画値	4,575 (0)	4,755 (180)	4,935 (180)	4,995 (449)	5,130 (135)	5,265 (135)
	実績値	4,548 (166)	4,456 (0)	4,546 (90)			
	達成率	99%	94%	92%			
利用者数	計画値	305 (0)	317 (12)	329 (12)	333 (9)	342 (9)	351 (9)
	実績値	308 (17)	314 (6)	324 (10)			

※平成30年度から令和2年度の計画値()内は継続利用の方を除いた数値を表しています。

ウ. 居住支援系サービス

(3) 施設入所支援

指標		第5期			第6期		
		平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度
月数/年	計画値	660 (77)	660 (0)	649 (0)	656 (12)	656 (12)	644 (0)
	実績値	697 (6)	656 (0)	656 (0)			
利用者数	計画値	60 (7)	60 (0)	59 (0)	61 (1)	61 (1)	60 (0)
	実績値	64 (3)	60 (0)	61 (1)			
	達成数	4	0	2			

※平成30年度から令和2年度の計画値()内は継続利用の方を除いた数値を表しています。

			ウ. 居住支援系サービス (3) 施設入所支援 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">指標</th> <th colspan="3">第5期</th> <th colspan="3">第6期</th> </tr> <tr> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度(見込値)</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">月数/年</td> <td>計画値</td> <td>660 (77)</td> <td>660 (0)</td> <td>649 (0)</td> <td>656 (12)</td> <td>656 (12)</td> <td>644 (0)</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>697 (6)</td> <td>656 (0)</td> <td>656 (0)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">利用者数</td> <td>計画値</td> <td>60 (7)</td> <td>60 (0)</td> <td>59 (0)</td> <td>61 (1)</td> <td>61 (1)</td> <td>60 (0)</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>64 (3)</td> <td>60 (0)</td> <td>61 (1)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成数</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成30年度から令和2年度の計画値()内は継続利用の方を除いた数値を表しています。</p>	指標		第5期			第6期			平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	月数/年	計画値	660 (77)	660 (0)	649 (0)	656 (12)	656 (12)	644 (0)	実績値	697 (6)	656 (0)	656 (0)				利用者数	計画値	60 (7)	60 (0)	59 (0)	61 (1)	61 (1)	60 (0)	実績値	64 (3)	60 (0)	61 (1)				達成数	4	0	2				
指標		第5期				第6期																																																	
		平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度																																																
月数/年	計画値	660 (77)	660 (0)	649 (0)	656 (12)	656 (12)	644 (0)																																																
	実績値	697 (6)	656 (0)	656 (0)																																																			
利用者数	計画値	60 (7)	60 (0)	59 (0)	61 (1)	61 (1)	60 (0)																																																
	実績値	64 (3)	60 (0)	61 (1)																																																			
	達成数	4	0	2																																																			
⑩	27	●「自立訓練(生活訓練)」の【現状の分析と今後の課題】について(障)	障◇記載に誤りがあったため、「生活訓練は、利用者が増えており、市外の事業所では、精神障害のある人の退院後の利用がみられます。」を「生活訓練は、近年において利用者数は一定であり、市外の事業所では、精神障害のある人の退院後の利用がみられます。」と修正しました。	27																																																			
⑪	32	「計画相談支援」「障害児相談支援」(自支協)について ●両相談支援とも需給バランスがミスマッチ(需要多、供給少)のようですが、セルフの事が現状分析・今後の課題・方策とも、全く触れられていないのは残念。セルフも入れた総相談事案数を把握した上で、相談支援とセルフの比率を3か年でどのようにするのか等、盛り込むべきであると考え。	障◇利用者数の実績値にセルフプランの件数も勘定しておりましたので、平成30～令和2年度の実績値及び令和3年～5年度の目標値からそれぞれセルフプランの件数を抜いた数値に修正し、表の下にこの旨を追記しました。 また、これに伴い、【見込量確保のための方策】の「○基幹相談支援コーディネーターの～…の開拓を行うとともに、特定相談支援事業所補助金の要件や補助額を改定し、特定相談支援事業所への補助強化を図ります。また、自立支援協議会の～…」を「○基幹相談支援コーディネーターの～…の開拓を行います。また、特定相談支援事業所補助金の要件や補助額を改定し、特定相談支援事業所への補助強化や計画を自身で作成するセルフプランの削減を図ると	32																																																			

	51		<p>もに、自立支援協議会の～…」と修正しました。</p> <p>発セ◇意見の通り、セルフプランの現状と課題、対応について、【障害児相談支援】の「現状の分析と今後の課題」に「<u>○一人ひとりの子どもの支援ニーズを明らかにし、有効なサービスの利用につなげるためにもセルフプラン作成者への助言や地域に障害児相談支援事業所の新規開設を進める必要があります。</u>」を追記しました。また、「見込量確保のための方策」の「<u>○障害児通所支援の利用者が～…新規事業所の開設を行うとともに障害児支援利用計画を作成する相談員の増員を進めます。</u>」修正し、「<u>○セルフプラン作成者に対しては、発達支援センターで専門的な相談助言を行い、必要に応じてサービス提供事業所との連携を図ります。</u>」を追記しました。</p>	51
⑫	35	<p>「孤立化防止対策事業」の指標について (審)</p> <p>●訪問活動等を実施しているのにも関わらず、計画値、実績値1という指標（実施数）はいかがなものか。</p>	<p>障◇指標を「実施数」から「訪問件数」へ修正し、目標値についても令和3年度29件、令和4年度32件、令和5年度35件に改め、実績値の（ ）内に新規件数も記載しました。</p>	35
⑬	38	<p>「成年後見制度法人後見支援事業」について (自支協)</p> <p>●成年後見制度法人後見支援の実施箇所数における計画値1、実績値0については、法人後見の実施箇所数を指すのか。そうであれば、すでに委託実施されている「成年後見センターもだま」の件数は含めないのか。</p> <p>●成年後見制度法人後見支援事業について、現在広域で協議している中核機関の機能として備える等の議論は行っておらず、今後の計画値が「2」というのは疑問がある。</p>	<p>障◇当該項目は、法人後見の実施箇所数ではなく、法人後見支援事業の実施箇所数であり、現時点では「成年後見センターもだま」に法人後見支援事業の委託はしていないため、実績値は0としています。</p> <p>障◇意見の通り、事業内容等が分かりにくい記載になっていることから【成年後見制度法人後見支援事業】の「事業内容」、「現状の分析と今後の課題」、「見込量確保のための方策」の文章をそれぞれ修正しました。また、今後取り組む中核機関に関する文章を追記しました。</p> <p>障◇意見の通り、事業実施については検討を重ねていく必要があることから、令和4年度以降の計画値を「1」に修正しました。</p>	38

⑭	42	<p>「地域活動支援センター事業」について (自支協)</p> <p>●草津市立障害者福祉センターの入浴サービスにおいて、看護師による医療ケアや重心の方の受入れをしていることを追加していただきたい。</p>	<p>障◇「現状の分析と今後の課題」において</p> <p>「○地域活動支援センターとしては、～…増加が見込まれます。また、市立障害者福祉センターでは、機能訓練や社会適応訓練の他に、医療的ケアや常時介護を要する重症心身障害者の受入れも可能な入浴のできるデイサービス等を実施しています。」に修正しました。</p>	42
⑮	44	<p>「日中一時支援事業」の【現状の分析と今後の課題】について (障)</p>	<p>障◇記載に誤りがあったため、「実績値において全ての項目で前年度を上回って～…。」を「実績値においてほぼ全ての項目で前年度を上回って～…。」に修正しました。</p>	44